

トンボやバッタのよう虫は、チョウのように、さなぎになってから、  
 せい虫になるのでしょうか。（東京書籍「新しい理科 3」p28～31）  
 バッタなどの幼虫を育てて、チョウの育ち方と比較し、サナギをへないで成虫になる昆虫がいる  
 ことをとらえる

留意点

<イナゴのえさ>

毎日あるいは1日おきく  
 らいのペースでえさを与  
 えれば、水は特にやらな  
 なくてもよい。  
 えさは、イネ科等の単子  
 葉植物（葉が細長く、葉  
 脈が平行なもの）なら何  
 でも食べると考えてさし  
 つかえない。



単子葉植物



双子葉植物

<オンブバッタのえさ>  
 イナゴと同様、毎日ある  
 いは1日おきくらいにえ  
 さを与えれば、水は特に  
 やらなくてもよい。  
 バッタの中でオンブバッ  
 タだけはオオバコ等の双  
 子葉植物（葉脈が網目状  
 なもの）をえさにする。

ショウリョウバッタの代替え教材として

教科書ではショウリョウバッタやトノサマバッタを扱って  
 いるが、イナゴ、コオロギ、オンブバッタの方が採集しやす  
 い。9月に入ると成虫の数が増えてくるので、幼虫の採集時  
 期は、夏休み中が適当と思われる。幼虫の体はかなり小さい  
 ので、飼育する場合は、虫かご本体とふたの間に「小バエよ  
 けシート」（ホームセンター購入可）等を、はさめるとよい。

イナゴの飼い方



イナゴ（幼虫）



イナゴ（成虫）



えさ

土

オンブバッタの飼い方



オンブバッタ（幼虫）



オンブバッタ（成虫）



えさ

土

<ショウリョウバッタとの違い>

オンブバッタとショウリョウバッタはよく似ている。ショ  
 ウリョウバッタの方は体が大きく、単子葉植物を食べる。

## コオロギの飼い方

土の表面が乾いてきたら霧吹きで水分を与える。



コオロギ

にぼし



えさ(ニンジン)

かくれ場所

土

## 留意点

<コオロギのえさ>  
リンゴ,キャベツ,キュウリ,カボチャなどを与える。コオロギは雑食性なので,特にこのえさでなければならぬということはない。野菜や果物は何でも食べると考えてよい。とも食いを防ぐために,煮干し等の動物性タンパク質を必ず与えること。

身の回りにあるものを使ってコオロギを飼育してみよう  
できるだけ自然条件に近い状態で飼育することが望ましいが,手軽に飼育したい場合は,下の別法のような飼い方でもよい。  
ただし,観察の期間が過ぎたら採集した場所に放して,生命愛護の態度も育てることに留意する。

<コオロギのなき声を聞くには・・・>  
夜行性なので,飼育容器を薄暗く涼しい場所に置くと,昼間でもなき声を楽しめる。

## コオロギの飼い方(別法)



コオロギ

えさ

(ドッグフード)



土(バーミキュライトでも可)

かくれ場所(新聞紙をまるめたもの)

フィルムケース

脱脂綿

(水を含んだもの)

### <コオロギの産卵場所>



左の写真は,バーミキュライトに水をしめらせたものである。このような産卵場所を用意するとよい。

### <フィルムケースと脱脂綿>



左の写真のように水を含んだ脱脂綿をフィルムケースの中に入れる。水分補給の場とともに,かくれ場所にもなる。